

令和4年度

# CAEを活用したものづくり研究会

=== 強度設計のためのCAE活用（実習付き） ===

製品設計を行う上で重要となる強度評価に、CAEの活用は必須となっています。本セミナーでは、構造解析の基本についての講義と、構造解析フリーソフト「PrePoMax+Calculix」を使用した実習を行い、強度解析の実施方法、考え方、評価方法について学びます。

**【開催日】** 令和4年10月7日（金） 10：30～16：30

**【会場】** 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター5階  
コンピューター研修室

**【プログラム】**

①挨拶

10：30～10：35

公益財団法人名古屋産業振興公社 常務理事 浅尾 文博

②講義

10：35～12：30

- ・設計とCAE、設計者に求められるスキル
- ・材料力学の基礎と強度評価法
- ・有限要素法の長所・短所
- ・有限要素法のメッシュと精度、モデル化について
- ・強度評価に必要な解析タイプ(物理現象ごとの解析種類)
- ・設計課題に対する解析検討事例

③実習

13：30～16：30

- ・樹脂フック設計(初期案、最適案)における強度解析、座屈解析検討
- ・アンカー部品の接触解析、固有振動解析検討

**【講師】**

株式会社構造計画研究所 SBDエンジニアリング部  
計測融合ソリューション室 室長 佐橋 直樹 氏

※「PrePoMax+Calculix」は、Windows10上で動く構造解析のプリポスト  
PrePoMaxと解析ソルバーCalculixです。  
セミナーでは、実行ソフト、実習データをCD-ROMで配布します。

主催：名古屋市工業研究所、(公財)名古屋産業振興公社(CAEを活用したものづくり研究会)

共催：中部生産加工技術振興会

協賛：(一社)日本塑性加工学会東海支部、(特非)CAE支援ネット

参加費 無 料  
 定 員 15名  
 締め切り 令和4年10月3日（月）  
 申込方法 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX(052)661-0158又は  
 メール（cae@nipc.or.jp）にてお申込み下さい。  
 HP / <https://www.nipc.or.jp/sansien/cae/info.html>  
 申 込 先 CAEを活用したものづくり研究会  
 交通アクセス 名古屋市工業研究所  
 （<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/access.html>）  
 事 務 局 （公財）名古屋産業振興公社 工業技術企画課 （担当：安田）  
 電話：（052）654-1683 / FAX：（052）661-0158  
 E-Mail：cae@nipc.or.jp



※当日は、感染予防対策のため、マスクの着用をお願いいたします。  
 また、体調不良などの場合は、当日のご参加をご遠慮ください。

## 令和4年度 CAEを活用したものづくり研究会

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術企画課 担当：安田

FAX：052-661-0158

E-mail：cae@nipc.or.jp

貴社名		
部署		
参加者氏名		
住所	〒	
電話/FAX	（電話）	（FAX）
E-mail		

※ご記入いただきました個人情報は、CAEを活用したものづくり研究会の運営及び主催者が開催するイベントの案内に必要とされる範囲で利用させていただきます。主催者・事務局・講師以外の第三者への情報提供は一切行いません。保有する個人情報の開示、訂正、利用停止につきましては、cae@nipc.or.jpへご連絡下さい。

### <CAEを活用したものづくり研究会> 会員募集

※CAEを活用したものづくり研究会では会員を募集しています。ご入会いただきますと、本研究会からの情報提供を行います。

会社名		
業種		
住所		
所属・役職		
氏名		
E-mail		
電話		

※ご記入いただきました情報は、本会及び名古屋産業振興公社からの情報提供のみに使用させていただきます。